

人権学習の流れ

よく「何をしても人権学習だから・・・」と言われることがあります。しかし、「心がけや思いやりだけの人権教育」で終わっては、自分を問うことはできません。だから・・・自分と社会や身近にある差別・人権侵害の問題とのかかわりもつかめません。私の中にある課題も見えてきません。

人権学習は、子どもに自分を見つめさせることから始まり、よりよい自分へ向けて自分との対話を続けていくことなのです。

参加型で調べるだけであったり、仲間と楽しいことを共有するだけであったり・・・確かにすべてが人権学習ではあるのですが、それが最終的に何をめざし、どんな位置づけの中でのことであるのかをはっきりさせてすることは必要です。

